

～ 10/28(金)「青函連携事業」を実施しました。～

北海道財務局 函館財務事務所と東北財務局 青森財務事務所では、青函両地域の更なる交流の促進を期待して、10月28日(金)、青函連携事業を実施しました。



今回の取り組みは、本年2月、函館、青森の両財務事務所が連携し、函館財務事務所において開催した「青函信用金庫情報交換会」(注)に続き、両地域の交流促進を後押しするための企画で、函館財務事務所管内の3信用金庫の実務担当者が青森市を訪れ、東北新幹線新青森駅の開業対策や青森県内の中小企業の現状、地域振興(企業支援)の取り組み等津軽海峡の向こう側を肌で感じてみようと、直に見聞きました。

(注) 函館、青森の両財務事務所は、昨年12月の東北新幹線の新青森駅開業や平成27年予定の北海道新幹線の新函館駅(仮称)開業により、今後両地域の交流の一層の活発化が期待されることから、両地域の交流促進の一つのきっかけになればと考え、本年2月、函館管内の3信用金庫と青森管内の2信用金庫(青い森信用金庫、東奥信用金庫)が参加した「青函信用金庫情報交換会」を開催しました。

【参加信用金庫】

函館財務事務所管内に本店を有する3信用金庫
(函館信用金庫、渡島信用金庫、江差信用金庫)

【連携事業の内容】

1. 新幹線開業対策について意見交換（青森市新幹線開業対策課）
2. 東日本大震災の被災状況等青森県内の中小企業の現状について意見交換（青森県中小企業団体中央会）
3. 一般社団法人コラボ産学官青森支部の総会出席（支部役員、会員企業のほか青函両地域の5信用金庫含む産学官金の関係者が参集。なお、函館側の出席者はオブザーバーとして参加いたしました。）